



○明るく元気な子 ○よく考える子 ○ねばり強い子 ○心のゆたかな子

# 梅田小だより

<http://www.ota-school.ed.jp/umeda-es/>

第374号

令和2年1月8日  
大田区立梅田小学校  
校長 甲斐 裕子

## 新年 明けまして おめでとうございます。

本年も どうぞ よろしくお願ひいたします。



校長 甲斐 裕子

大変穏やかな天気の中、お正月を迎えることができました。「令和」になり、最初のお正月。十二支でも一番目のねずみ年。なんだか今年は素敵な年になりそうです。干支は庚子(かのえね)。変化の多い年だと言われています。東京オリンピック・パラリンピックがあり、学校行事も、区全体の行事も例年と変わることもありそうです。そのような中で、梅田小にとって、“良い変化”がたくさんあるよう、ONE TEAMとなって、頑張っています。

“良い変化”というより、“快挙”ですが、2学期終業式の翌日に行われました「大田区小学校駅伝大会」午後の部で、梅田小代表チームは、なんと第3位となりました。順位にこだわらず、体力づくりの一環という趣旨で始められたものですが、本校は、日頃より体力づくりに力を入れているので、その成果を表す場としても、考えておりました。まずは9月に練習の参加を呼びかけたところ、大変多くの子どもたちが集まりました。とても嬉しかったです。塾やお稽古事、様々なスポーツクラブで超多忙な高学年の子どもたちが、学校の取組に一生懸命打ち込んでくれる、やっぱり、素直で前向きな自慢の梅田の子です。教員も駅伝担当チームをつくり、無理のない期間・方法で意欲をもって取り組める練習を工夫しました。代表選手を選ぶ時は、頭を悩ませましたが、今回の結果は選手に持てる力を発揮させてくれた、一緒に練習してきた仲間がいたからこそだと思っています。梅田の選手は、全員後半に強かったです。タスキを渡す寸前に競り勝って、順位を上げる選手もいました。これが梅田の強さです。体力づくりの成果です。

ご理解ご協力いただきました保護者の皆様、応援してくださいました皆様に心より感謝申し上げます。箱根駅伝にも負けぬ感動をいただきました。選手の皆さん、ありがとう！

\* \* \* \* \*

体力づくりを基盤に、今年は、どの教科においても「思考力・判断力・表現力」を伸ばすことに力を入れていきたいと思ひます。

特に、来年度から始まるプログラミング教育に対し、積極的に取り組んでいきたいと思ひます。まずは、プログラミング的思考を育て、論理的思考力を高めます。そして、パソコン操作の習熟度を高めます。また、これらの学びの中に情報モラル教育を行い、適切な情報活用能力を養います。3学期の学校公開では、何かしらのプログラミング教育の授業を参観していただきたいと思ひています。どうぞ 多くの方々のご参観をお待ちしております。

なお、1月25日(土)の学校公開では、道徳授業地区公開講座があります。2.3校時に道徳の授業を参観いただき、4校時には、元大田区教育委員会指導課長、前全国道徳教育研究会会長の鈴木 邦夫先生のご講演がございます。ぜひ、ご出席いただきますよう、よろしくお願ひいたします。

## 1月の行事予定

日	曜	行 事 予 定
7	火	冬季休業日終
8	水	3学期始業式 午前授業
9	木	特別時程 給食始 委員会活動(5校時) 4時間授業 (1~4年:1時頃下校) 安全指導日 専科授業始
10	金	読み聞かせ 計測(6年)
11	土	大田区書初め展始(1/17まで) 校庭開放
12	日	校庭開放
13	月	成人の日
14	火	全校朝会 クラブ活動(9/9休校分) 月曜時間割6時間授業(1・2・3年:5時間)
15	水	特別時程 5時間授業 計測(5年) 補習教室(3年)
16	木	計測(4年)
17	金	読み聞かせ 計測(3年)
18	土	第18回ものづくり教育学習フォーラム
19	日	校庭開放
20	月	学年朝会 クラブ活動 計測(2年) ロング昼休み 消防署見学(3年) 校内書き初め展始
21	火	計測(1年) オリ・パラかけっこ教室(2年)
22	水	児童集会 小中一貫教育の日 補習教室(4年) 下校指導(1年)
23	木	
24	金	読み聞かせ オリ・パラかけっこ教室(1年) 高齢者講話(5年)
25	土	特別時程 学校公開・道徳授業地区公開 水曜時程(1~3校時) 公開講座(4校時) 土曜補習教室(3・6年) 校内書き初め展終
26	日	校庭開放
27	月	体育朝会(4・5・6年) 音楽朝会(1・2・3年) クラブ活動 ロング昼休み
28	火	新1年生保護者会 午前授業(1年)
29	水	補習教室(5年)
30	木	研究授業(4年3組以外1時頃下校)
31	金	読み聞かせ

※避難訓練:予告なしで実施



12月の「あいさつ週間」では、クラスごとに目標を考え、リーダーを決めて教室前で進んであいさつをするという取り組みがありました。ポスターを作成したり、あいさつリーダー札を掲げてハツラツとした「おはようございます！」を言ったりしていました。「今日は当番だから早く教室へいかなきゃ。」とやる気に満ちた子どもたちの様子がうかがえました。

あいさつは大切なマナーの一つ。進んで明るいあいさつをすると、元気が出て良い気持ちになります。大きな声で明るくハキハキとあいさつのできる子どもたちの育成を目指して参りますので、ご家庭でもご協力よろしくお願いいたします。

## 社会科見学の感想・5年生

5年生は、12月23日に、JFE スチール東日本製鉄所と味の素川崎工場へ、社会科見学に出かけました。

日本の工業生産の特色や製鉄の仕組み、身近な調味料の原料・製造・品質管理についての話を聞き、分かったことや考えたことを熱心に記録して、学びを深めることができました。

JFEに行ってみて、わたしは、鉄を作るのは簡単ではない事が分かりました。これまでは、“鉄”という石を使って作っているのかと思っていただけ、石灰石、石炭、鉄鉱石などの素材から鉄ができていたことを知りました。また、水を94%も再利用する、環境にやさしい取り組みにも驚きました。

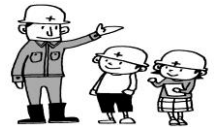
3組 磯田 志貴乃

うま味、塩味、甘味、苦味、酸味の5つの基本味があります。その中でも「うま味」は、素材の味を引き立ててくれ、料理をおいしくする役割があります。また、うま味は、グルタミン酸でできています。『池田菊苗』は、昆布の味になる成分がグルタミン酸とナトリウムであることを発見し、「うま味」と名付けました。

『ほんだし』を作るには、3つの工程があります。1つ目は、厳選されたかつおをとることで、2つ目は、かつお節を作ること、最後はかつお節から『ほんだし』にすることです。この3つの工程を経て、私たちの元へ届きます。

また、『味の素』では、資源保護にも力を入れていて、海の資源“かつお”を永く使えるように、調査も行っています。

4組 佐藤 柚子葉



まず最初に、生活の中にたくさんの鉄があることを知りました。「探してみよう」と言われたので探してみると、筆箱の中だけでも、磁石部分や金属定規などたくさん使われていました。

また、工場の中はとても暑く、毎日この中で働くのは私にはできないなと思いました。「ま・こ・か」活動をしながら、「ご安全に」働いてほしいと思いました。

1組 木元 かりん

うま味調味料『味の素』のうま味の元は、グルタミン酸です。それを見つけたのは池田博士で、創業者・二代 鈴木三郎助と手を結びました。

『ほんだし』のためのかつおぶしは、まず、機械でできます。そのあとも、エックス線検査や、人の五感を使った検査をして、それらの検査にパスしたものだけが使われます。

また、『味の素』をおにぎりにふりかけた“パワーボール”は、フィギュアスケートの羽生選手を含む、オリンピックの日本選手団に『勝ち飯』として愛用されています。

2組 島村 緑

## 書き初め展

1月20日(月)～24日(金)(8:30～15:45) 25日(土)(8:30～11:30)

書き初めとは、古来より続いてきたお正月の伝統行事です。もともとは、宮中の一部の文人の行事から始まったといわれ、正月二日に墨と筆という日本古来の筆記用具を使い、新年の目標や座右の銘を書くというものでした。

寺子屋の普及などで庶民に広がり、その後、明治時代以降の学校教育で習字が必修となってから盛んになったそうです。また、正月二日は仕事始めとされ、その年の目標や意気込みを仕事始めの日を書くことにより、その年の一年の仕事がうまくいくとされています。ただ書くだけではなく、文字の上達やその年一年間うまくいくことを願いながら取り組むことが大切だと思います。

梅田小学校では、3学期の初めに書き初めを実施し、各学級の教室前や廊下に展示します。どの子ども、1枚の紙に真剣に向き合い、心を込めて書いています。ぜひ、子どもたちの力作をご覧ください。

国語部 下和田 智子

